

2014年2月吉日

JARIP フォーラム 2014～問題提起型フォーラム開催について

日本保険・年金リスク学会 (JARIP)

フォーラム担当 田中・小暮・吉村・森本

このたびJARIPにおいて以下の要領で「JARIP フォーラム 2014～問題提起型フォーラム」を開催することといたしました。

昨年も同じ趣旨のフォーラムを開催いたしましたが、今年はテーマを2つに絞り、討論の時間を多くとって問題意識の共有を重視するように運営を改善することにしました。

設立の趣旨を改めて振り返りますと、「産官学にわたる多くの領域の研究者・分析者が自由闊達な意見交換、情報交換、研究交流および研究発表するための学術組織」を目指す、と記されています。そして、創立の理念の一つとして「実務界と学会とが密接に交流し、理論を実務に適用し、また実務上の問題を理論的に検討する場」を提供することを掲げています。

今回のフォーラムも前回に引き続き、実務界から各分野における現状の（主として理論的・技術的な）課題や問題意識を述べていただき、それを題材とした質疑応答・意見交換をすることにより、産学がより一層密接に交流することを目的としております。また、それにより今後、学会においてさまざまな研究がなされ、それが将来実務界にフィードバックされるという効果がでることも強く望んでおります。海外ではそうした流れを見る機会が多くありますが、わが国では残念ながらこの分野での連携がまだまだ一部に限定されているのが実情かと思われまます。そうした状況を少しでも改善したいという、切なる願いから実験的に開催に踏み切ったものです。

以上の趣旨より多くの大学関係者（特に若手のこの分野に関連する研究者）の皆様のご来場、そして議論への積極的貢献をしてくださる民間の有識者の参加を期待しております。

記

■ 日時：2014年3月11日（火）14時30分～18時00分

○ 終了後懇親会を予定しています。

■ 場所：明治大学駿河台キャンパス・リバティタワー（1階）1011教室

■ 参加費：無料

○ 非会員も無料ですが、人数オーバーの場合には大学関係者を優先いたしますのでお含みおき下さい。

- 懇親会参加費は別途実費負担願います。

プログラム：

開会の挨拶

1. システミックリスクとストレステスト（14時35分～）

システミックリスク、特に、「グローバルにシステム上重要な保険会社」（G-SIIs）の選定のあり方について、実務面・研究面双方から、最近の状況を報告します。また、関連して昨今関心の高まっているストレステストについて議論します。

問題提起： 菅野 正泰（神奈川大学 経営学部）

討論者： 河野 年洋（ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社）

休憩時間（約15分）

2. 医療ビッグデータとその分析例（16時15分～）

日本医療データセンターの持つ150万人分のレセプトデータや、米国の医療データを紹介し、それらを用いてどのような分析ができるか、いくつかの例を紹介します。関連してビッグデータを保険の研究にどう役立てるかについて議論します。

問題提起： 久野芳之（日本医療データセンター）

岩崎宏介（ミリマン）

討論者： 小暮厚之（慶應義塾大学総合政策学部）

- 発表者略歴などは当日案内します。

懇親会（於：「パンセ」）

■ 参加申し込み：期日3月5日（水）

学会サイトの【専用申込フォーム】よりお願い申し上げます。

<http://www.jarip.org/>

- 会場は大きめの部屋を用意しましたが、申し込み多数の場合には、人数や産学の調整をすることがありますので、お含みおきください。

以 上